

## コンビ ベビーレーベル 耳式たいおん計

### 取扱説明書

お子さまの安全のために、ご使用前には必ず本書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。

- 読み終えた本書は大切に保管してください。
- 取りはずしてある部品は、本書をよく読んで取り付けてください。
- 本製品を他のお客様に譲りなるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

### 品質保証書付



### 目次

ご使用前に .....	1
安全にお使いいただくために .....	1
各部のなまえ .....	4
仕様 .....	5
電池の交換方法 .....	6
日常のお手入れと保管 .....	6
耳式体温計のしくみ .....	7
耳式たいおん計の使いかた .....	9
測定の準備 .....	9
測定のしかた .....	10
続けて測定するには .....	10
その他の機能 .....	11
プローブカバーの交換方法 .....	11
エラー表示とその対処方法 .....	12
品質保証書 .....	裏表紙

### ご使用前に

この製品はお子さまの体温を耳式で測定するための体温計です。

### 安全にお使いいただくために

ここに示した注意事項は、お取り扱いを誤ると、お子さまや操作をしているかたに危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を、危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

<b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。
<b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

### 警告

- 本体、収納ケース、プローブカバーはお子さまの手の届かないところに保管してください。誤飲や自分で測定しようとした場合、ケガなどの思わぬ事故の原因となります。万一、カバーなどを飲み込んだ場合はただちに医師に相談してください。
- 保護シートは輸送上、本体を保護するためのものです。すぐに廃棄してください。誤飲のおそれがあります。

電池の使いかたを間違えすと、漏液、発熱、破裂のおそれがあり、ケガや事故、故障などの原因となりますので以下のことを必ずお守りください。

- 電池に記載されている危険・警告内容をよく読みの上、ご使用ください。
- +、-（プラス、マイナス）を正しくセットしてください。
- 電池をショートさせたり充電、分解、加圧、加熱、火の中に入れてはしないでください。
- アルカリボタン電池を使用してください。マンガンボタン電池は使用しないでください。
- 傷、凹みのある電池は使用しないでください。
- 使用推奨期限の過ぎた電池は、使用しないでください。
- 使用後は必ず電源を切ってください。
- 使い切った電池はすぐに取りはずしてください。
- 使用済みの電池は地域の収集・回収方法に従い処分してください。

### 警告

- 電池から漏れた液体が目・皮膚についた場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流しただちに医師の診断・治療を受けてください。
- 電池は火の近く、高温、多湿の場所での保存はしないでください。
- 電池はお子さまの手の届かないところに保管してください。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断・治療を受けてください。
- 電池の入れ替は、お子さまの手の届かないところで、大人のかたが行ってください。

### 注意

- お子さまの体温を測定する以外の目的で使用しないでください。人間以外のペットへの使用など、目的外の使用では、破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 本体や収納ケースを分解したり、改造や不当な修理をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 出荷時に取り付けられている部品および当社指定の部品以外は使用しないでください。破損・故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 本体から煙が出たり、異臭や異音がある場合は、すぐに使用をやめて電池を取り出し、コンシューマープラザまでお問い合わせください。
- 本体や収納ケース、プローブカバーが破損や故障したものは使用しないでください。
- 本体をテレビや電子レンジ、携帯電話など強い静電気や電磁波に近づけないでください。
- 本体や収納ケースを落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 本体を水などにつけたり、かけたりしないでください。防水ではありませんので、液体が内部に入ると故障の原因になります。
- 本体は保護のたぐいに、必ず専用の収納ケースにて保管ください。
- 収納ケースが濡れた場合は、本体をセットする前に乾いた布でふいてください。本体が故障する原因になります。
- 本体は火気の近くや夏季の車内など高温になる場所、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所での放置や保管は避けてください。故障や変形の原因になります。
- 本体はほこりの多い場所、水まわり、振動衝撃の受けやすい場所での放置や保管は避けてください。故障や変形の原因になります。
- 収納ケースのフタを開閉する際は、指などをはさまないように注意してください。

### 注意

- 使用中に痛みを感じた場合など、異常を感じた際は、無理にプローブを耳に挿入しないで、使用を中止してください。耳孔を傷つけるおそれがあります。
- 他の人が使用したプローブカバーは使用しないでください。外耳炎や中耳炎などの病気が感染するおそれがあります。
- 外耳炎や中耳炎など耳に疾病があるかたは、患部に触れて悪化させるおそれがありますので、使用しないでください。
- プローブを強く乱暴に耳孔に挿入しないでください。耳孔を傷つけるおそれがあります。

### 測定結果に関するご注意

- 測定した体温の結果だけで、ご体調を自己診断せず、必ず医師にご相談ください。体温を伝える場合は、耳式で計測したことをお伝えください。
- わきと耳では、検温結果が異なる場合があります。体調の良いときに、耳体温計での平熱を把握しておき、ご判断ください。
- プローブカバーは消耗品です。傷、汚れ、やぶれがある場合、正しい計測ができなくなりますので、すぐに専用カバーに交換してください。
- 必ず専用のプローブカバーをつけて、測定してください。カバーのない状態で、センサー部に触れたり、衝撃を与えると、故障や正しい測定結果が出なくなるおそれがあります。
- 赤外線センサー部が汚れた場合、固い布や紙でふいたり、シンナーやベンジンなどで洗浄すると、傷になり、故障や正しい測定結果が出なくなるおそれがあります。乾いたやわらかい布でやさしくふき取ってください。
- 帰宅後、入浴後、飲食後、運動後などは、耳の温度が安定していませんので、30分ほど待って、測定してください。
- 入浴後や運動後など、耳孔が濡れていると、正しい測定結果が出ないおそれがあります。耳孔をふいてからご使用ください。
- 測定時の周囲の環境温度は、10～40℃の範囲で使用してください。
- 保管場所と測定場所の室温の温度差がある場合、30分ほど室温においてから、測定してください。正しい測定結果が出なくなるおそれがあります。
- 測定は同じ耳側で3回行うことをおすすめします。もし、3回分の結果が異なる場合は、1番高い数値を選択してください。
- 耳あかなど、耳の中が汚れていると正しい測定ができません。お手入れをしてください。

### 各部のなまえ

#### ●収納ケース

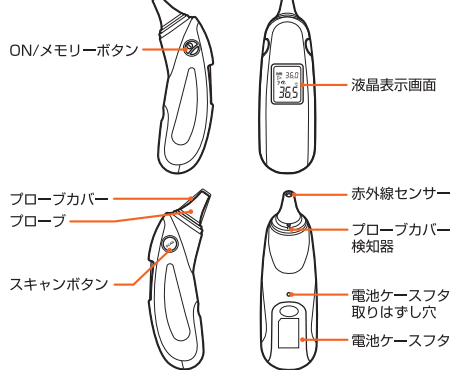


#### 開閉の方法



オレンジのツメを矢印方向にスライドさせて、フタを上へ開けてください。  
フタを閉じる際は、ツメが「カチッ」という音がするまでしっかり押し込んでください。

#### ●本体



### セット内容

- 耳式たいおん計..... 1個 (テスト用電池 CR2032 がセット済)
- 収納ケース..... 1個
- 替用プローブカバー... 12個 (+1個は本体に装着済)
- 取扱説明書..... 1部 ●医療機器添付文書..... 1部

### 仕様

販売名	ベビーレーベル 耳式たいおん計
一般名称	耳赤外線体温計
医療機器分類	管理医療機器
医療機器認証番号	224AKBZX00149000
測定部位	鼓膜およびその周辺部
使用環境	周囲温度: +10℃～+40℃ 周囲湿度: 30～85%RH
温度表示範囲	34.0℃～42.2℃
最小表示単位	0.1℃
温度精度	±0.2℃:35.5℃～42.0℃ ±0.3℃:34.0℃～35.5℃か42.0℃～42.2℃ ※標準室温23℃にて標準体温を測定した場合
保管環境	湿度: -20℃～+50℃ 相対湿度: 30～95%RH
測定方式	実測式
電源電圧	DC3V
消費電力	15mA/2μA (操作時/待機時)
電撃保護	内部電源機器 BF 形装着部
感温部	サーモパイル
体温表示	デジタル表示 3桁+付表示 0.1℃毎
テスト用付属電池	リチウム電池 (CR2032) 1個
本体重量	約 63.0g (電池含む・プローブカバー付・ケースなし)
本体寸法	幅 37.8×高さ 120×奥行き 40.2 (mm)
ケース寸法	幅 80×高さ 42×奥行き 140 (mm)

製造販売元: 株式会社 オーム電機  
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8  
発売元: コンビ株式会社  
〒111-0041 東京都台東区元浅草2-6-7

EMC適合 本製品はEMC規格 IEC60601-1-2: 2007 に適合しています。

### 主な部品の材質

耳体温計本体	ABS樹脂
収納ケース	ABS樹脂/AS樹脂
プローブカバー	ポリエチレン

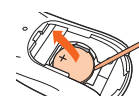
## 電池の交換方法

- ※電池が消耗すると、電源を入れた際□が点滅しますので、新しい電池と交換してください。
- ※ご購入時にセットされている電池はテスト用ですので、早く消耗する場合があります。
- ※電源が OFF になっていることを確認してから、電池交換をしてください。

1 電池ケースフタの取りはずし穴に爪楊枝などの先が細いものを差し込みます。同時に、もう片方の手の親指で、フタを押しながら、矢印の方向にスライドしてはずします。



2 本体をしっかり持ち、もう片方の手で電池を引っ掛けるように持ち上げて、取り出します。



3 新しいボタン電池 (リチウム電池 CR2032) を (+) 側が上になるように、①脇の金属フックの下へ入れ込み、②カチッと音がするまで押します。



4 最後に電池ケースフタを元の位置にセットし、矢印の方向にスライドして完全に閉じます。



## 日常のお手入れと保管

- 本体が汚れた場合は、乾いた布でふき取ってください。
- 水洗いや、研磨剤入りのクリーナー、シンナー、ベンジンの使用は絶対にしないでください。
- プローブは本体でもっともデリケートな部分です。赤外線センサー部は傷つけないように、注意して扱ってください。もし、センサー部が汚れた場合や間違えてカバーを付けないで本体を使用してしまった場合は、乾いたやわらかい布か綿棒でセンサー部をやさしくふき取ってください。
- お手入れが終わったら、新しいプローブカバーを付け、必ず専用の収納ケースに入れて保管してください。
- 20℃~+50℃、相対湿度 30~95%RH の環境で保管してください。
- 直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、ほこりの多い場所、水まわり、火気の近く、振動衝撃を受けやすい所には、保管しないでください。
- 長期間保管する場合は必ず電池をはずしてください。
- 本体、収納ケース、プローブカバーなどを子供の手の届くところには保管しないでください。

6

## 耳式体温計について

### ■耳式体温計のしくみ

耳式体温計は、鼓膜から発せられている赤外線量を、センサーで感知し、すばやく体温を測定するものです。

わきの下や舌下などによる体温の測定値は通常、汗や飲食による唾液、呼吸や外気温など他の要素の影響を受けやすく、比較的、低く測定されます。

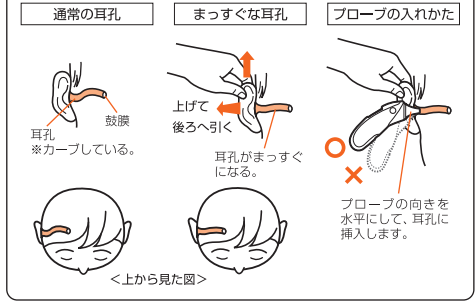
一方、鼓膜は、体内の深部に近い場所の安定した体温 (中枢温) をつかさどる脳部と近いため、耳での測定は、外気温などの影響を受けにくく安定した体温を反映しやすいのです。

ただし、耳に挿入する向きや深さを安定させないと、鼓膜から離れた部分を測ってしまい、安定した測定ができないことがあります。

この体温計は、挿入部 (プローブ) が小さいため、赤ちゃんのお耳に入れやすく、スムーズに測定ができるようになっています。

また、測定時に耳を後ろ方向へ軽く引くと、S 字に曲がっている耳孔がまっすくになりやすく、プローブが鼓膜方向へ向きやすくなります。

下図の「耳への正しい入れかた」を参照して挿入してください。



7

### ■体温の変化

体温は、時間帯、そのときの活動や感情、衣服や健康状態、外気温などの要因で変動しているものです。

また、測定部位 (右耳か左耳・口の中・わきの下など) で温度差があるお子さまもいますので、日頃から同じ耳側で測定した平熱を知っておきましょう。

### ■検温の結果について

#### 体温が高く出る傾向の要因

- プローブカバーが正しく装着できていない
- プローブカバーに、やぶれがある
- 本体を保管してあった場所の部屋の温度が低かった
- エアコンなどの暖房機のそばで測定した
- 耳やセンサー部が温まっていた



#### 体温が低く出る傾向の要因

- プローブカバーに傷、汚れがある
- プローブカバーが濡れてしまった
- 耳への挿入が浅い
- センサー部が鼓膜方向から離れた部分を測定してしまった
- 検温完了前に動かしてしまった
- 耳の中が汚れている
- 耳やセンサー部が冷えていた



#### 体温がばらつく傾向の要因

- いつも鼓膜に対し、一定の向きや深さで耳に挿入できていない
- プローブカバーに傷、汚れ、やぶれがある
- いつもと同じ耳側で測っていない

#### わきの下で検温した体温と異なる要因

- 耳とわきの下の温度差には、個人差がある
- わきの下での測定は汗や外気温など他の要素を受けやすく比較的、低く測定される
- 実測式の体温計でわきの下を測る場合は、通常 10 分以上必要であり、10 分以内だと低く出る傾向がある

8

## 耳式たいおん計の使いかた

### 測定の前準備

#### ■プローブカバー装着の確認

購入時はプローブカバーが装着されていますので、しっかりセットされているか確認後、そのままご使用ください。新たに測定する際は、ご使用の度に、カバーに傷、汚れ、やぶれがないか確認し、ある場合は新しいカバーへ交換してください。(交換方法は 11 ページ参照)

#### ■上手な測りかたガイド

##### お座りの状態で測定する場合

お座りがまだちゃんとできない時期や、じっとしていない場合は、お子さまをひざの上にごっこして乗せます。お子さまのあごもしくは頭を支え、もう片方の手で、電源を ON 後、プローブを耳に入れ測定します。



1人でしっかりお座りできるお子さまで、比較的じっとしていられる場合は、耳を後ろ方向に軽く引き、もう片方の手で、電源 ON 後、プローブを耳に入れ測定します。



- ※耳孔は成長するにしたがい、S 字に曲がっていきます。
- ※2 歳以上のお子さまは、できるだけ耳を上げてから、軽く後ろへ引きます。
- ※耳を後ろ方向へ軽く引くことで、鼓膜に向きやすくなります。

##### ねんねの状態での測定する場合

安定した場所へ寝かせ、お子さまのあごもしくは頭を支え、もう片方の手で、電源 ON 後、プローブを耳に入れ測定します。



9

### 測定のしかた

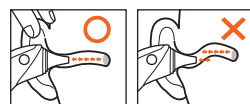
#### 1 ON/メモリーボタンを押し、電源を入れる

測定姿勢が整ったら、本体の左側にある ON/メモリーボタンを押します。「ピピッ」と 2 回音が鳴って、耳マークが表示画面に表示されるのを確認してください。



#### 2 プローブを耳に入れる

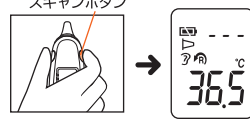
本体を握り、鼓膜方向へできるだけまっすくなる角度で、ゆっくりとできるだけ深く挿入します。



- ※プローブの長さは短く、鼓膜までは届かないので、鼓膜を傷つけることはありません。
- ※つねに同じ耳側で、一定の向き、深さになるように挿入してください。
- ※挿入が浅いと、耳の壁に当たってしまうため正しい測定ができないことがあります。
- ※耳を後ろに引いたほうが良いかについては、9 ページを参照してください。
- ※スキャンエラーの場合はエラー表示がされますので、12 ページの対処方法を参照してください。

#### 3 スキャンボタンを押す

耳に挿入したまま、本体の右側にあるスキャンボタンを押します。「ピッ」と 1 回音が鳴れば、約 1 秒で測定が完了です。



耳からゆっくりと引き抜いてください。表示画面に測定結果が表示されます。(画面には耳マークが表示されます)

※「ピッ」という音を聞く前に、耳からプローブを引き抜くと正確な測定ができません。

#### 電源を OFF するには

ON/メモリーボタンを約 5 秒ほど長押ししてください。

#### 続けて測定するには

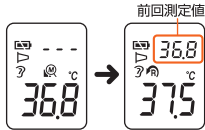
もう 1 度、カバーに汚れなどがいないか確認してください。汚れなどがある場合や他の人が測るときは、新しいカバーへ付け替えてください。最初の測定後、表示画面の耳マークが点滅しますが、その点滅が止まり、「ピピッ」と 2 回音が鳴れば、次の測定が可能になります。

10

## その他の機能

### 前回値の表示

新たに測定すると前回の測定値が、表示画面上部に表示されます。



### 25 回分メモリー

電源が入っている状態で、ON/メモリーボタンを押すたびに、過去 25 回分の測定値が随時表示されます。(画面には  $\Delta$  マークが表示されます)

### アラーム機能

測定値が 37.5℃ 以上の場合、アラーム音で知らせてくれます。長いアラーム音に続き、短いアラーム音が 3 回鳴ります。

### 自動パワーオフ

1 分以上何も操作しないで放置すると自動的に電源が切れるので、電池の消耗を防ぎます。

### バックライト表示

測定後、約 5 秒間、表示画面のバックライトが光るので、暗い部屋でも測定値が見やすくなります。

## プローブカバーの交換方法

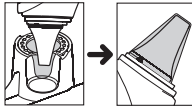
### 1 古いプローブカバーを取りはずします。

カバーの白いフチの一部を指で引き上げるとはずれます。

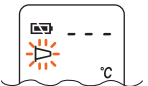
### 2 プローブカバーを収納ケース内の装着台にセットします。凸凹面が上になるように置いてください。



### 3 カバーの中心をプローブの中心にあわせるようにゆっくり差し込み、クリック感があるまで押し込みます。クリック感があれば、カバーがしっかりとプローブに装着されたこととなります。



### 4 カバーがしっかりと装着されていない場合は、検知器が働き、画面に $\Delta$ マークが点滅で表示されます。再度、装着をしておください。



11

## プローブカバーについて

プローブカバーは消耗品です。傷、汚れ、やぶれがある場合、正しい測定ができなくなりますので、すぐに新しい専用カバーへ交換してください。目に見えない汚れや傷もありますので、こまめに交換することをおすすめします。他の人が使用した後も、外耳炎などの感染を防ぐために新しい専用カバーへ交換してください。

※替え用カバーをご購入ご希望のかたは、コンシューマープラザまでお問い合わせください。

## エラー表示とその対処方法

こんな表示がされたときは	原因	対処方法
$\Delta$ マークが点滅	1. プローブカバーが付いていない。 2. プローブカバーがしっかりと装着されていない。	1. 新しい清潔なプローブカバーを装着してください。 2. プローブカバーが正しく装着されているか再確認してください。(P11 参照)
Er5 Er6 Er7 Er8 Er9	Er5~Er9 が表示され、Er と耳マークが点滅した場合は、誤動作が考えられる。	電池を抜いて、1 分待った後、また電池を入れてください。もし同じメッセージが表示されたらコンシューマープラザまでお問い合わせください。
Er1	体温計が安定する前に測定した。	画面の耳マークの点滅が止まるまでお待ちください。
Er2	周囲の環境温度が急に変動した。	少なくとも 30 分間、10℃~40℃の部屋でなじませてから使用してください。
Er3	周囲の環境温度が 10℃~40℃以外の温度である。	
Hi	測定した体温が 42.2℃を超えている。	しっかりとプローブカバーが取り付けられているか確認し、再度測定してください。
Lo	測定した体温が 34℃を下回っている。	プローブカバーを清潔にし、再度測定してください。
全表示が点灯	電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。

12

### 品質保証書

#### コンビ ベビーレーベル 耳式たいおん計

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社コンシューマープラザ、または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

**保証規定**

- 1 一度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
- 2 保証期間内(お買い上げ日より1年間)に正常な使用状態において、**故障**した場合には無料で修理いたします。電話にてお問い合わせの上、当社コンシューマープラザにお送りください。
- 3 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
  - (a) プラスチック製品の自然劣化による変色。
  - (b) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。
  - (c) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
- (d) 本書に製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名を記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (e) 本書のご提示がない場合。
- (f) 一般家庭以外で、業務用などに使用された場合。
- (g) 有料修理の場合に要する発送運賃。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスはいたしません。

5. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないこともあります。

製品名	ロットNo.	保証期間	お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)
お客様 お名前	〒	TEL	お買い上げ日 年 月 日
ご住所	〒	TEL	
販売店 店名	〒	TEL	
住所			

**修理メモ**

- お買い上げ後、製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名をたたくしにご記入願います。
- 郵送書(レシート)を本書といっしょに保護してください。
- 万一故障が生じた場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご希望の場合は、当社コンシューマープラザ、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 品質保証書にご記入いただいた個人情報、故障・修理の状況、修理品の発送にのみ利用いたします。それ以外の用途には利用いたしません。

## コンビ株式会社

■公式ホームページ <http://www.combi.co.jp>  
 ■公式オンラインショップ <http://www.combi.shop.jp>  
 ■取扱製品販売情報サイト・コンビタウン <http://www.combitown.jp>

商品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。

コンシューマープラザ (Customer Service Center)

受付時間: 10:00~17:00 (日祝日、年末年始を除く)

〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田271

■総合受付(各種ご相談)窓口 商品に関するお問い合わせ/修理のご要望/各種ご相談/その他

TEL.(048) 797-1000 FAX.(048) 798-6109

■商品販売(相談)窓口 部品購入のお問い合わせとご注文

TEL.(048) 797-1001 FAX.(048) 798-6109

\*コンシューマープラザホームページ <http://www.combi.co.jp/cpl/>



131376010  
13.2